日本工学院専門学校 開講年月		開講年度	度 2019年度(平成31年度)		科目名	病院実習3		
科目基礎情報								
開設学科	医療事務科		コース名				開設期	通年
対象年次	2年次		科目区分	選択			時間数	450時間
単位数	15単位						授業形態	実習
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。							
也と教皇権邦								

担当教員情報

担当教員 山下 恵子 実務経験の有無・職種有・看護師、救命救急士

学習目的

病院実習とは、学生が在学期間中に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことを指す。本カレッジの病院実習は、産業界の協力を得て 実践的な体験と動機づけにより将来の病院人を育成することを目的とする。病院実習では、病院活動の一端に触れることにより、次の事項に関してなんら かの学習効果を期待する。1つ目に 病院における仕事の流れと仕事の進め方を理解すること。2つ目に病院の組織構造、および組織における人間関係や ルールを理解すること。3つ目に学校で学んだ知識が社会でどのように活かせるかを確認し、今後の学習への動機づけをすることである。

到達目標

在学期間中に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行い、実践的な体験と動機づけにより将来の医療人を育成することを到達目標とする。 具体的には、病院における仕事の流れと仕事の進め方を理解すること。病院の組織構造、および組織における人間関係やルールを理解すること。学校で学 んだ知識が社会でどのように活かせるかを確認し、今後の学習への動機づけをすることを目標とする。

教育方法等

病院実習では学校の授業で学習した内容を活かす場でもあり、実践的なカリキュラムが各病院で実施される。実 授業概要 習は受入先病院となる。最終的な評価については各病院の担当者の方に依頼する。

病院実習開始前に担当教員と顔合わせに行く。基本的に実習中は実習咳の職務規定にあわせること。

注意点

	種別	割合	備 考
評	試験・課題	0%	
価	小テスト	0%	
方	レポート	0%	
法	成果発表 (口頭・実技)	50%	実習期間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	50%	積極的な参加度、勤務態度によって評価する

授業計画(1回~15回)

	,					
	授業内容	各回の到達目標				
1 🗆	オリエンテーション、挨拶	実習先病院に提出する書類(自己紹介書、誓約書)の作成ができ、病院に行って挨拶ができる				
2 💷	病院実習参加(1)	病院実習先病院で実習を行える				
3 回	病院実習参加(2)	病院実習先病院で実習を行える				
4 回	病院実習参加(3)	病院実習先病院で実習を行える				
5 回	病院実習参加(4)	病院実習先病院で実習を行える				
6 回	病院実習参加(5)	病院実習先病院で実習を行える				
7 回	病院実習参加(6)	病院実習先病院で実習を行える				
8回	病院実習参加(7)	病院実習先病院で実習を行える				
9 回	病院実習参加(8)	病院実習先病院で実習を行える				
10回	病院実習参加(9)	病院実習先病院で実習を行える				
110	病院実習参加(10)	病院実習先病院で実習を行える				
12回	病院実習参加(11)	病院実習先病院で実習を行える				
13回	病院実習参加(12)	病院実習先病院で実習を行える				
14回	病院実習参加(13)	病院実習先病院で実習を行える				
15回	病院実習報告	病院実習成果報告書を提出できる				